



事業番号	11 05 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水害に強い地域づくり		部局	建設部	課・室	河川課
			実施期間	M14～	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	県民の豊かさ全国トップレベルを維持					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化 4-5 地球環境への貢献					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<p>【現 状】 ○近年頻発する豪雨で毎年水害が発生する一方で河川整備率が40%未満で横ばい状態である現状を踏まえ、ハード・ソフト両面から総合的な減災対策を進めていく必要がある。 ○厳しい財政状況の下、長期的視点に立った維持管理により、既存の社会資本の有効活用を進める必要がある。</p> <p>【目指す姿】 ○水害を未然に防ぐとともに、水害が起こった際に被害を最小限に抑えるため、ソフト・ハード両面から計画的な対策等を進め、地域防災力の向上を目指す。 ○多様な主体の連携による地域振興の基盤づくりを目指すため、地域ニーズをくみ上げ、新たな視点による社会資本整備を図る。</p> <p>【実施内容】 河川、ダム等河川管理施設の改修及び維持管理 など</p>
	<p>指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]</p>

No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
								前年度繰越	3,201,264	6,115,465	
1	市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川における浸水想定家屋数	7979戸	7134戸↗	6677戸↗	7000戸以下	達成		予算額	現計予算	9,946,973	12,304,201
2								合計(A)	13,148,237	18,419,666	
3								うち一般財源	2,547,049	1,833,380	
4								決算額(B)	7,322,342	13,260,398	
								職員数(人)	98.89	98.89	

成果指標設定理由	①河川改修等のハード対策の推進により、発現される事業効果を被害軽減の観点で設定した。
達成状況の分析	①河川改修等のハード対策について、推進費等を活用し事業を実施したことで、目標の浸水想定家屋数の解消を達成することができた。

主な取組	<p>✓河川改修等のハード対策の推進 ・市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川を重点的に改修し、水害による被害を抑さえる。 (13河川)</p>	 <p>改修前 → 改修後 河川改修 (承知川)</p>
	<p>✓河畔林の除間伐 ・河畔林の整備を行い、河積を確保することにより水害を抑える。 (一級河川17箇所、準用河川23箇所)</p> <p>✓災害復旧(改良復旧) 被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行う。 (9箇所)</p>	 <p>被災時 → 復旧中 災害復旧 (抜井川)</p>

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	①計画的なハード対策のため必要な予算を確保すること。	①効果的な予算配分かつ効率的な事業実施により、浸水想定家屋数の減少を目指す。

事業番号 11 05 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	水害に強い地域づくり	部局	建設部	課・室	河川課
-----	------------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	広域河川改修費		2,333,875 千円	1,862,529 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	広域河川改修事業	直接	砥川(下諏訪町)以下16(予定15)か所において、護岸工、橋梁工、用地補償等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	総合流域防災費		954,169 千円	4,757,465 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	総合流域防災事業	直接	円悟沢川(飯田市)以下5か所において、用地補償、設計、モニタリング調査等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	堰堤改良費		252,758 千円	472,719 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	堰堤改良事業	直接	県管理ダムにおいて豊丘ダム(須坂市)以下3か所においてダム周辺施設の改良を実施する。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
4	特定構造物改良事業費		99,776 千円	100,560 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	特定構造物改築事業	直接	釜口水門(岡谷市)において、施設の延命化工事を実施した。(1箇所)	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
5	流域治水対策河川事業費		90,862 千円	479,093 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	流域治水対策河川事業	直接	塚間川・大川(岡谷市)以下2か所において、護岸工、設計、用地補償等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R1年度 決 算
6	総合内水対策緊急事業費		149,548 千円	4,510 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	総合内水対策緊急事業	直接	(H30年度で完了しており、R1年度は繰り越しのみ(浅川))	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R1年度 決 算
7	応急対策事業費		3,988 千円	75,796 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	応急対策事業費	直接	源長川(飯田市)トンネル河川部分の修繕を実施した。(1箇所)	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R1年度 決 算
8	河川災害復旧助成費		0 千円	1,362,375 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	河川災害復旧助成事業	直接	被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行った。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R1年度 決 算
9	河川等災害関連費		0 千円	660,784 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	河川等災害関連事業	直接	被災した公共土木施設が災害復旧事業(原形回復)のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため改良復旧工事を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R1年度 決 算
10	ダム建設費		560,853 千円	487,900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	ダム建設事業	直接	松川ダム(飯田市)において、貯水池機能を回復する堆積土除去等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
11	県単河川維持費		1,546,413 千円	1,488,876 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単河川維持事業	直接	県内一円において、河川施設の修繕及び洪水流下の支障となる堆積土除去等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
12	県単河川改修費		972,780 千円	1,215,136 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単河川改修事業	直接	千曲川(佐久市)以下92(予定57)か所において、護岸工、測量設計、用地補償等を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
13	県単災害関連河川費		274,179 千円	164,191 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単災害関連河川事業	委託	国の実地調査(災害査定)を受けるために必要な測量・設計業務委託等の災害関連事業を実施した。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
14	県単河畔林整備事業費		83,141 千円	128,464 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単河畔林整備事業費	直接	水害を防ぐため、一級河川区域外の河畔林の除間伐を実施するとともに、準用河川及びその周辺民地の除間伐等を支援した。 (黒沢川以下、一級河川17箇所、準用河川23箇所)	